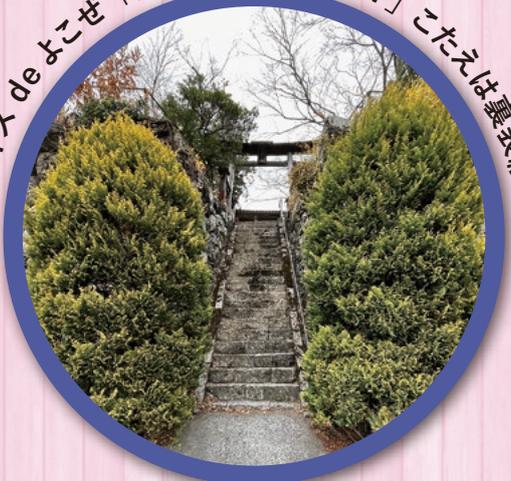




よこぜ議会ナビは
横瀬町議会が皆さんに
年4回お届けする議会発行の
広報紙。議会審議の経過や議員の活動を
解説とともにわかりやすくお伝えしていきます。

クイズ de よこぜ 「長い階段の上は???'」
こたえは裏表紙



よこぜ

No.133

議会ナビ

えがおナビ 「成人式おめでとう!」



議会ナビ 「今年もよろしくお願ひします」



謹賀新年

まち風景ナビ 「初めてのイチゴ狩り♥」



議会のことを
コンパクトにお知らせ



議会ホームページも
あわせてご覧ください
横瀬町議会

2022年冬号 (令和3年12月定例会)

P.2

議会から町民の皆様へ
新年のごあいさつ

P.3

議会はココに注目!
主な質疑質疑からピックアップ

P.5

7名の議員が登壇
町の考えを問う [一般質問]

P.7

伐採の迫力に「びっくり!」
町有林 伐採現場 視察



YouTube
横瀬町公式
チャンネル

町議会から町民の皆様へ 新年のごあいさつ 2022



**虎穴虎子
の精神で**
向井芳文

何事にも正面から立ち向かい、町民の皆様の幸福度向上を目指します！



**未来を
見据えて**
黒澤克久

横瀬町の未来を見据えて次世代のために提案、行動し、地域の活性化に努めます。



**支え合い
の町に**
浅見裕彦

子どもから大人まで、一人一人を大事にして支え合い、元気なまちにしていきたいと思います。



**充実した
年に**
新井鼓次郎

今年寅年、芽吹き大きく成長する年と言われています。まちの発展のため今年もトライ。

安心安全な 町づくりの推進

横瀬町議会議長
若林想一郎



明けましておめでとうございます。日頃から町議会に対し温かいご理解とご協力を賜り議会を代表して、厚く御礼申し上げます。

本年も、コロナ禍を克服し、皆様が安心して暮らせる「ふるさと横瀬づくり」に向けて議会の持つ役割と責務を果たしてまいります。

令和4年が皆様にとって、良き年になることを祈念し、新年のご挨拶といたします。

住みよい町を 目指して

副議長
宮原みさ子



新春お慶び申し上げます。昨年、3月に副議長の任を受け、責任の重さを感じております。住みよい横瀬町を目指し、全力投球で働いてまいります。本年も引き続き困難な状況が続くと予想されますが、執行部と一丸となって、町の課題、解決に向け真摯に取り組んでまいります。町民の皆様のご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。



**最善・最速・
確実に**
内藤純夫

「最善の策を」「最速で決定し」「確実に実施する」を掲げ議員活動に邁進します。

町民主体 の町政を 若林清平



明けましておめでとうございます。本年も新型コロナに負けないで、町政発展のため全力で頑張ります。

公正公平 を信条に！

小泉初男



謹賀新春
本年も公正公平に町の発展のため真剣勝負で頑張ります。

暮らしの 充実

関根 修



謹賀新年。日々の生活習慣の積み重ねが危機管理において大事であると痛感しています。

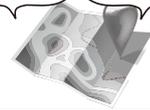
実感でき る行政に

大野伸恵



生活が安全になった、便利になったと実感できる身近な町政を目指し活動していきます。

議会はココに注目!



10月臨時会、12月定例会での主な質疑

10月臨時会

■令和3年度横瀬町一般会計補正予算(第5号)

武甲山のトイレ整備工事

問 予定価格と最低入札価格の大きな乖離により不落となり、予算を増額せざるを得なくなりましたが、なぜこのようなことが起きたのか。

答 ウッドショックによる木材単価の高騰、またそれに伴う諸経費の増額等、予定外のこと occurred for that reason.

問 建設関連技術職の現場職員を配置する等、専門家のアドバイザーが受けられる体制をつくることで、工事の精査がしっかりできて予算削減につながると思うがいかがか。

答 設計業者よりアドバイスをいただいているが、専門分野を持った職員を育成していくことは有効なことであり、今後力を入れていきたい。また、外部人材の受け入れや交流をしていければとも思っている。

問 合理化をして無駄を省く等、削減努力はどのようにしたのか。

答 設計が固まっていたことや、工期の関係で大幅な変更や削減



着々とトイレ工事進行中

は難しかった。

問 指名を入れ替えての指名競争入札は考えなかったのか。

答 入札で予定価格と最低入札価格が大きく乖離し難しい選択だったが、工期の確保や、地域内業者への発注をしたかったため考えなかった。

12月定例会

■横瀬町武甲山観光施設維持管理等基金条例

武甲山の環境保全

問 予算250万円の根拠は、町には武甲共有山分配金が毎年300万円強ある。基金の原資と考え、武甲山の環境保全、児童生徒の森林体験などに利用してほしいが。

答 武甲山関連企業からの寄附をいただくことで話が進んでいる。今後はふるさと納税の一部

も基金へ入れていくが、武甲共有山分配金は状況により検討する。環境・森林体験などは別途考えていく。

問 企業への寄附の依頼は、経済情勢等を踏まえ、今の時代はあまりしない方が良いのでは。

答 お互いに納得できる、無理をしないところをお願いをしている。

問 企業の皆様の寄附の確約は取れているのか。

答 確約まではいっていないが、了承はいただいている。

問 あえて基金設定をする必要があるのか。

答 武甲山の環境保全をクロアシアップさせて、武甲山に想いがある方々の、寄附等の象徴的な受け皿を作りたいという想いから、必要があると考えた。

問 武甲山愛好家の皆様にもご協力をいただいたら良いのではないか。

答 ご協力の依頼をしている。

■令和3年度横瀬町一般会計補正予算(第6号)

道の駅の監視カメラ

問 地域振興拠点施設工事の監視カメラの台数は、ナイトビ

ジョン対応なのか。データの管理はどこが行うのか。

答 台数は1台で、データ管理は道の駅果樹公園あしがくぼが行う。夜間の監視機能が付いている。

子育て世帯への給付金

問 国の子育て世帯への臨時特別給付金(サード)に関して、クーポンでの配布は町の活性化の面からは良いが、子育て支援の観点から、また、準備期間や経費の観点から、全額現金給付にするべきではないか。

答 そのとおりで、今回の趣旨は子育て世帯向けの子育て支援であり、クーポンの場合は、秩父地域全体で使用できる必要がある。そういう意味では現金の方が使いやすい。子育て支援に一番資する形で考える。

町有地の活用

問 町営住宅の解体後の町有地利活用は。また、町営住宅の位置付けと今後の取り組みは。

答 細長い土地の形状等を踏まえ、今後の利活用を考えていく。また、町営住宅の今後の方針に関しては、住宅要配慮者や子育て世帯等に対する補助金等を幅広く検討している。

令和3年10月臨時会・12月定例会 審議した議案とその結果		審議結果	向井芳文	黒澤克久	宮原みさ子	浅見裕彦	新井鼓次郎	内藤純夫	大野伸恵	若林想一郎	関根修	小泉初男	若林清平
10月臨時会													
補正予算	令和3年度横瀬町一般会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○
12月定例会													
条例制定	横瀬町武甲山観光施設維持管理等基金条例	可決	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○
	横瀬町行政組織条例の改正に伴う関係条例の整理等に関する条例	可決	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○
条例改正	横瀬町個人情報保護条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○
	横瀬町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○
	横瀬町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○
	横瀬町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○
補正予算	令和3年度横瀬町一般会計補正予算（第6号）	可決	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○
	令和3年度横瀬町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○
	令和3年度横瀬町介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○
	令和3年度横瀬町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○
	令和3年度横瀬町下水道特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○
その他	埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○
	財産の取得について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○
指定管理	横瀬町地域振興拠点施設指定管理者の指定について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○
	横瀬町観光案内所指定管理者の指定について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○
	横瀬町総合福祉センター指定管理者の指定について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○
	横瀬町コミュニティ防災センター指定管理者の指定について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○
人事	横瀬町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○
発議	横瀬町議会委員会条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○

知ってほしい！
知らせたい！



議会活動あれこれ

「武蔵野銀行横瀬支店存続」の要望書を提出

武蔵野銀行横瀬支店の移転に対して、横瀬町議会として要望書を11月10日に支店長に提出いたしました。

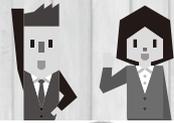
なお、12月28日に文書により、現店舗の存続は難しいが、町民の皆様からのご要望を真摯に受け止め、役場ATMの増設を検討していく等の回答がありました。



町に考えを問う 一般質問

一般質問とは、議員が政策提言も含めて町政全般について質問するものです。この議会日よりでは、議員本人が執筆(要約)したものを掲載しています。

7人の議員が
登壇しました



あさみやすひこ

浅見裕彦議員が聞く！



町民の命を守る対策の充実を

- 問** 地域おこし協力隊員、集落支援員及び企業派遣職員の実状等について。
- 答** まち経営課長 地域おこし協力隊員は10名で、町の活性化、農業、空き家政策、鳥獣害対策など活動は多岐にわたる。集落支援員1名、企業派遣職員6名は、観光施策の推進やDX（デジタル）の推進などを行っている。
- 問** 新型コロナウイルスへの対応において、県や秩父郡市1市4町、秩父郡市医師会等関連する他機関と連携し実態を把握・共有して、町民の命を守る対策が必要と考えるがどうか。
- 答** 子育て支援課長 県と連携し、個人情報やプライバシーに細心の注意を払い、安心して療養できるように必要な支援を迅速かつ的確に行っていく。
- 問** 新型コロナウイルス感染症対策に対する学校教育の場における取組の従来との変更・充実について。
- 答** 教育長 予防接種に対する考え方や留意点、臨時休業とその解除、濃厚接触者の特定についての考え方が示され、それに基づき9月以降運用している。

ないとう すみお

内藤純夫議員が聞く！



ワクチン接種の状況

- 問** 新型コロナウイルスワクチン接種の状況は。
- 答** 子育て支援課長 直近の接種状況は、12歳以上で2回目接種者数は6575人で接種率は86・7%。
- 問** 3回目接種の概要は。
- 答** 子育て支援課長 ファイザー社またはモデルナ社のワクチンを使用。原則8か月以上経過後に順次接種となる。予約の取りやすい環境も整備する。
- 問** 11歳以下への接種検討は。
- 答** 子育て支援課長 国の指針として小児用ファイザー社ワクチンを使用する。通常の副反応に加え入院等の適切な対応が取れる必要があり、秩父郡市医師会と実施に向けて調整している。
- 問** 保育所の今後の在り方は。
- 答** 町長 民営化を進めるといった時期から大きな状況変化があった。①幼児教育無償化②年少人口減少スピードの鈍化③感染症の流行等従来とは違うリスク管理等が必要となった。今後は5年ごとに状況を踏まえ検討していく。

くろさわ かつひさ

黒澤克久議員が聞く！



ランドセルについて



- 問** ランドセル症候群、重量等課題についての見解は。
- 答** 教育長 平成30年12月議会で答弁した、3・8kgよりも軽い状況になっている。持ち物の負担軽減に向けて柔軟な対応をしていきたい。ランドセルの背負い方を工夫することでも軽減できる。
- 問** 置き勉に対する見解は。
- 答** 教育長 小学校1年〜3年生までを調査したが、持ち帰っている物が少なくなっている。1年生で言えば国語の教科書、漢字ドリル、漢字ノート、算数の教科書、計算ドリル、計算ノート、連絡帳等、重さで1・7kg位、ランドセルと合わせても3・35kg程度になっている。これ以外の教科書は置いているので、これ以上は難しいと思っている。

みやらはら こ
宮原みさ子議員が聞く！



町でできる支援は？

問 高齢者に多く発症する带状疱疹に対しての予防策としての带状疱疹ワクチン予防接種がありますが、自己負担額が高額であり、町としてこのワクチン予防接種の助成は考えているか。

答 子育て支援課長 予防接種の助成については、秩父郡市統一して実施しており、今後、担当者会議や医師会との対策会議で情報共有し検討していく。

問 網膜色素変性症の方が日常生活を安心して過ごせるように暗所視支援眼鏡を日常生活用具給付事業に追加できるか。

答 健康づくり課長 障害のある方の自立につながるものであり、効果を十分に検証し、助成対象用具にできるよう検討していく。



暗所視支援眼鏡

おおの のぶえ
大野伸恵議員が聞く！



ワクワクする予算編成を期待

問 横瀬小の建設費用の大枠が確定した。町の財政事情をどう捉え予算に反映するか。

答 町長 実質的町負担見込み額は9億円前後で、財政調整基金（町の貯金）約10億円も2億円減で済む見込み。町の財政指数は健全で投資余力はあると考えるが、引き続き引き締めた運営が必要と考えます。

問 住民が生活しやすいと実感できる環境整備などの予算を期待する。以前から提案していたうさぎ沢町有地、安全確保のための歩道整備、ひとり親家庭支援のアパート家賃補助など実現に向けて進むか。

また、新たな提案として農林業保護のため、農業法人など設立する補助金を創設しないか。

答 町長 うさぎ沢町有地は、駅周辺整備の大きな政策。活用の検討を進めていきます。歩道整備については、歩行者目線で整備を進めていきます。家賃補助金は検討、農業法人については方法として考えていきます。

あらい こじろう
新井鼓次郎議員が聞く！



母子保健事業について

問 子育て世代包括支援センターの主な取組と成果は。

答 子育て支援課長 妊婦、新生児訪問、赤ちゃんくらす、ベビーマッサージ等の講座のほか、育児支援家庭訪問事業では、育児に支障のある家庭にヘルパー等を派遣し、子育て家庭の負担軽減を図っている。

相談事業では、各専門職が対応。「ほっとハグくむママサロン」は横瀬町から発信した事業で、助産師が授乳や育児の相談に対応している。不妊、不育の検査、治療、新生児聴覚検査、産婦検診、母乳育児相談等の費用の助成も実施しており、育児不安、負担感の軽減につなげている。

問 母子保健法の追加項目の対応は。

答 子育て支援課長 産後ケア事業は、短期入所、通所、訪問の大きく3つとなるが、実施について努力義務が課せられた。医療機関、助産院等への業務委託を検討する。母子とその家族が健やかに生活できるよう支援する。

むかいよしふみ

向井芳文議員が聞く！



「『よこらぼ』について」

- 問** 『よこらぼ』の現状は。
- 答** まち経営課長 これまでに、182件の提案を受け105件の採択をし、うち48件が終了した。採択事業が実証試験のフィールドとして横瀬町で行われたことは、町の知名度向上と外部の人や情報を呼び込むきっかけとなった。
- 問** この事業が町及び町民にもたらした、または今後もちがうと思われる利益は。また、今後の展望は。
- 答** まち経営課長 町の予算を極力使わず、外部の力をお借りして事業実施できていることは大きなメリットである。また、事業を通じて人が人を呼ぶ好循環となり、交流人口・関係人口の創出につながっていることも大きなメリットである。そこから当町に移住、起業した方もいる。
- 今後も問口を広く、様々な提案を受けていきたい。事業を通じての人と人とのつながりが、新たな事業展開につながるような環境整備も、必要と考える。

議員の「聞く・見る・歩く・考える」 ～議会活動あれこれ～



町有林視察 びっくり！

町有林伐採現場視察 11月22日 芦ヶ久保字南沢

旧正丸峠入り口周辺の町有林で昨年からは横瀬小学校で使用する木材が切り出されています。スギ、ヒノキの34年生から70年生のもので、秩父広域森林組合に委託し、約7000本以上の間伐が進んでいます。大型重機によりあっという間に4mに切り分け、揃えられる迫力ある現場で驚き感動しました。

間伐率は30%程とのこと、まだ多くの木々が林立しています。芦ヶ久保村時代に植え付けられた木々もあります。

今回、新築される横瀬小学校の内装材として子供たちとともに新たな歴史を紡いでいきます。子供たちや地域の人たちに愛される学校となることを願い、先人のご努力に改めて感謝し、視察を終えました。



町有林視察現場にて(動画は▼QRコードから)



YouTube
横瀬町公式チャンネル

横瀬小学校校舎整備事業特別委員会 横瀬小学校校舎解体に係るアスベスト対策について

横瀬小学校校舎整備事業特別委員会は、10月22日に開催され、解体される校舎のアスベスト除去に関して、含有建材、量、工事方法、安全管理、住民説明等について説明を受け、質疑応答を行いました。

住民説明及びアスベスト飛散など絶対ないように管理徹底を要望しました。





表紙“クイズ de よこぜ”
こたえは……

「芦ヶ久保にある白鬚神社」です

この神社は、旧芦ヶ久保村の村社だったとのことで、8月16日の例大祭の日には、県指定無形民俗文化財である芦ヶ久保の獅子舞が、地元の子供たちによって奉納されます。



境内で獅子舞が奉納されます
今年は見られるかな～

編集を終えて(広報委員会から)

広報常任委員会では、新型コロナウイルス対策のためリモートを活用して編集会議を行っています。今後も皆様に「読みやすく」「情報が伝わりやすい」広報紙を目指して頑張ります！



リモートでの委員会風景

よこぜ議会ナビ

2022年冬号(令和3年12月定例会)

No.133

発行：埼玉県横瀬町議会

〒368-0072

埼玉県秩父郡横瀬町大字横瀬 4545 番地

tel.0494-25-0119 fax.0494-23-9349

発行責任者：議長 若林想一郎

編集：広報常任委員会

委員長…浅見裕彦

副委員長…大野伸恵

委員…新井鼓次郎・宮原みさ子・黒澤克久・向井芳文

委員会から報告します

「ワクチン接種の現状は！」

総務文教厚生常任委員会

今回のテーマは「新型コロナウイルスワクチン接種」について。秩父の1市4町が連携して計画的にワクチン接種が進んでいるとのことで、3回目のワクチン接種に関すること、予約が困難な方への対応に関すること等の質疑が行われました。

「進捗状況を伺いました！」

産業建設常任委員会

日本一歩きたくなる町プロジェクト及び横瀬町観光案内所の運営に係る進捗状況等について説明を受けました。



「傍聴規則を全部改正しました！」

秩父広域市町村圏組合議会

全員協議会(11月12日)においては議会運営(議会改革調査研究特別委員会中間報告、所管事務調査の結果等)について検討しました。

令和3年第2回定例会(11月19日)においては条例の一部改正、補正予算、議会傍聴規則の全部改正等について審議を行い、可決しました。

議会を傍聴した方から感想をいただきました

「真剣な姿勢に感銘」



傍聴ナビ

Y・Oさん(川東地区)

夫婦で傍聴させていただきました。手際の良い議事進行のもと、質問する各議員と答弁する町長はじめ執行部の町民や町政に対し真剣に取り組む姿勢に感銘を受けました。次回も機会があれば傍聴したいと思います。

次の定例会は

3月上旬 開会予定

本会議は
どなたでも
傍聴できます♪



詳細は横瀬町議会ホームページをご覧ください
議会事務局 TEL 25-0119 にお問合せください

